

令和元年11月21日

三田市長 森 哲男 様

三田市弥生が丘5丁目
三田市私立幼稚園連合
会長 川田 長 嗣

三田市私立幼稚園振興に関する要望書

三田市の私立幼稚園の教育振興につきまして、平素より深いご理解とご支援を賜りありがとうございます。

幼児教育の重要性の認識の広がりのもと、この10月から国による幼児教育・保育の無償化が実施されました。同時に副食費は保護者負担とされ公私そして幼保の格差が概ね解消されることになりました。

一方で無償化により長時間保育児の増加が予想されます。その中で親子の健全な関係を保ち、幼児教育の質の維持向上を図るためには、園内外での研修時間を確保する必要があり教員の配置を充実する必要があります。

しかし最近では人手不足により教員確保が大変難しい状況が続いています。施設の質はまずは十分な職員配置から考えると人材確保策の充実がもっとも重要です。そのためには以下要望いたしますので特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

●人材確保策について

益々深刻化する求人難にあたり

- ・引き続き合同就職フェア&バスツアーの開催についてご支援下さい。
- ・自宅外通勤者に対する借り上げ社宅制度を維持願います。
- ・在職職員や在宅資格者の免許更新研修の受講についてご支援をお願いします。

●副食費の負担軽減

副食費について1号子どもと同等の扱いとなりましたが、食育の重要性、子ども食堂という扶助事業の広がりもあり、他市では無償化する事例が出ています。本市においても同じように副食費を無償化して頂きますようお願いいたします。

●無償化への対応

2号相当子どもの増加に対応しながら教育の質を維持・向上させるため

- ・認定子ども園の単価設定において2・3号を切り離してほしい。

●教育振興助成金補助金の維持・増額について

新制度等の対応に要するIT化支出等々、消費税の増税等増大する諸経費に対し

- ・私立幼稚園教育振興助成金の増額してほしい。 1,500,000円/年

以上